

# きずな

2007年11月29日

NO 676

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (62-6200)

## 井原市議会12月定例会

### 3日から14日まで

一般質問は5・6日

11月28日、井原市議会議会運営委員会（佐能委員長）が開かれ、井原市議会12月定例会の日程などを話しました。

日程は12月3日に開会し14日までの12日間と決まりました。一般質問は、5日と6日で、7議員が質問することになっています。

一人でも多くの方が傍聴においでください。以下発言の項目を質問順にお知らせいたします。

#### 5日の一般質問

#### 川上 武徳議員

##### 1. 農業振興策について

- 1) 都市と農村との交流事業による農業活性化について
- 2) 地産地消による農業活性化について
- 3) 地域特産品のブランド化による販路拡大について



#### 石井 敏夫議員

##### 1. 後期高齢者医療制度の本市の取り組みについて

来年4月「後期高齢者医療制度」が導入されようとしています。75歳以上の人を「後期高齢者」と呼んで他の世代から切り離し、際限のない負担増と差別医療を押し付ける制度です。

「後期高齢者医療制度」の中身が明らかになるなかで、高齢者、医療関係者などから、一斉に批判の音がわき起こっています。

高い保険料を容赦なく年金から天引きし、払えなければ保険証を取り上げる。そういった中で

- 1) 本市で後期高齢者に対し、次のような援助を考えてはどうですか。

右上へつづく

左下からつづく

市独自に保険料負担の軽減をしてはどうですか。

岡山県後期高齢者医療広域連合へ保険証取り上げの意見を極力提出しないようにしてはどうですか。

- 2) 岡山県後期高齢者医療広域連合に対し、次のような提言をしてはどうですか。

「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条、所得に応じて7割、5割、2割の減額はもちろん、第111条にもとづき、保険料を減免し、又は徴収を猶予すること。

「高齢者の医療の確保に関する法律」第103条の規定により、それを財源に、広域連合全体の保険料の圧縮、減免制度の拡充をはかること。

2. 月に一度でも土曜日・日曜日に市民課の窓口を開設しては

国民健康保険加入者などが就職時の保険変更手続きなどをするために、本人が市役所に行く場合に、勤務先に対して一日休暇をとるか、遅刻などの申請をしなければなりません。

市内には労働法制の規制緩和や人員削減による長時間過密労働、低賃金のため仕事の掛け持ちを余儀なくされている方が多くおられます。この人たちは、平日の休暇が非常にとりづらい状況にあります。

そこで、勤めを休まなくても保険証の手続きなどができるよう、せめて月に一度でも土曜日・日曜日に市民課の窓口を開設してはどうですか。

3. 井原駅から田中美術館の間に案内所を兼ねた休憩所とトイレの設置を

市は観光事業に力をいれています。

市外から井原鉄道やバス、マイカーなどで年間多くの観光客が訪れています。

そのなかで、駅前通りを歩いておられる人の多くが田中美術館の見学に訪れています。このように井原市を訪れる人たちのために、井原駅から田中美術館の間に一目でよくわかる案内所を兼ねた休憩所とトイレを設置してはどうですか。



#### 井口 勇議員

2面左上へつづく

1面右下からつづく

## 1. 市所有遊休地の有効活用について

## 河合 建志議員



## 1. 井原市と上海市虹口区との友好親善都市縁組の締結について

## 6日の一般質問

## 森本 典夫議員

## 1. ごみの減量はごみ袋の有料化ではなく、徹底した分別の実施で

平成18年6月議会で、ごみの有料化には絶対反対という立場で質問いたしました。今回は一歩進んで、有料にしなくても減量できる方法として、市民の協力を得ながら、今の分別方法以上に徹底した分別を実施してはどうか。

## 2. 教育委員会関係の学校施設以外の公共施設及び市長部局関係の公共施設の耐震診断の早期実施を

教育委員会関係では、学校の校舎や体育館の診断は100%終了し、あとはそれ以外の施設が残っています。また、市長部局関係の公共施設で耐震診断が必要な施設の診断を早期に実施していただきたい。

## 3. 学校図書室の図書の一層の充実を

今年度から国は学校図書室の図書の充実のための予算を増やしました。したがって、教育委員会は、市内の学校図書室の図書の充実に意識的に取り組まなくてはなりません。

文部科学省が示す蔵書冊数の標準に対する各学校の蔵書の達成率や図書を充実する計画をお尋ねいたします。

## 4. 美星町内の危険な防火用水槽は、市の責任で対処を

昭和26年ごろ、当時の役場の要請を受けて美星地域に設置した経緯のある防火用水槽で、危険を伴うものが点在しています。設置の経緯からして、市の責任で対処すべきだと思います。

## 5. 市が取得した地蔵平の土地を、墓地として整備しては

右上へつづ

左下からつづく

平成19年9月議会で市が取得した地蔵平の土地利用計画を尋ねましたが、計画はないとのことでした。そこで提言ですが、市が墓地として整備してはどうか。

## 6. 以前の質問の「学校給食費未納問題」と「認定証明書により障害者控除が受けられる制度の周知」について、その後の対応は

1) 平成18年12月議会で質問しました学校給食費の未納の一掃問題で、教育長は「学校給食運営委員会の中で議題とし、前向きに検討をしてみたい。」と答弁されました。その後どう検討されましたか。

2) 平成19年3月議会で質問しました、身体障害者手帳がない方でも、65歳以上で要介護認定を受けている人で手帳の交付基準に準ずると認められる場合など一定の条件を満たせば障害者控除対象者と認定され、認定証明書が交付され確定申告に使えるという件で、この制度の周知について市長は「広報活動の徹底のため、今後チラシ等をつくって啓発に努めてみたい。」と答弁されました。間もなく確定申告の時期がやってきます。答弁以後どんな対応をされましたか。

## 佐藤 豊議員

## 1. 空き家・空き農地の活用について

## 2. 孤独死対策について

## 3. 休校校舎を活用した農業振興と食育について

## 4. 福祉のマークの認知度向上について

## 宮地 俊則議員

## 1. 全国学力テストの結果と今後の井原市の教育のあり方について



## 2. 「ネットいじめ」問題について

## 3. 小・中学校の二学期制について

## 4. 学童保育の充実について

## 5. 協働のまちづくり事業補助金について